

第 21 回 SAGA (アジア・アフリカに生きる大型類人猿を支援する集い)

期日：平成 30 年 11 月 17 (土)、18 (日)

場所：11 月 17 (土) 東海大学熊本キャンパス

11 月 18 (日) 熊本市動植物園 動物資料館レクチャールーム

主催：SAGA (アジア・アフリカに生きる大型類人猿を支援する集い)、熊本市、東海大学

後援：(公社) 日本動物園水族館協会

対象：一般市民

定員：200 名

参加費：無料

テーマ：動物の社会を考える ～人の常識は非常識？～

SAGA21 プログラム

11 月 17 日 (土) 会場：東海大学熊本キャンパス 2 号館 4 階 2401 教室

9：30 開場

10：00 ごあいさつ

開会挨拶：SAGA 世話人会代表 友永雅己

開催地挨拶：熊本県副知事 小野泰輔

10：15 SAGA に向けての熊本での取組み

～高校生とともに考える「ここが変だよ動物園」～

東海大学 伊藤秀一

10：25 セッション①「大型類人猿の社会性と母子関係」

10:25 人工保育のゴリラを群れに戻す

～なぜ人工保育するのかを考える～

大阪大学 中道正之

10:55 飼育下と野生のチンパンジーにみる母子関係

～社会性の発達を支える双方向の愛着形成～

京都大学霊長類研究所 林美里

11:25 飼育下のチンパンジーの幸せを考える

～熊本サンクチュアリの設立と日米比較～

京都大学野生動物研究センター熊本サンクチュアリ 平田聡

11:55 質疑、総括

12：00－13：15 昼休憩

13：15 セッション②「動物の社会性を考えたアプローチ」

13:15 ほ乳類の子育て

～幼少期環境の影響～

東海大学 今井早希

- 13:45 チンパンジーの社会性を考慮した治療アプローチ
～群れに戻すことのメリットとデメリット～
熊本市動植物園 長野 太輔
- 14:15 動物の社会性を守るために
～動物園での取り組みと課題～
鹿児島市平川動物公園 福守 朗
- 14:45 ディスカッション 高校生とともに考える
「ここが変だよ、でも捨てたもんじゃない動物園」
コーディネーター：東海大学 伊藤 秀一
- 15:30 基調講演 阿蘇の草原から考える人の暮らしと生物多様性
東海大学 岡本 智伸
- 16:15 ポスターセッション2号館3階教室
- 18:00 懇親会 東海大学熊本キャンパス 櫛（けやき）会館（食堂）

11月18日（日）会場：熊本市動植物園 動物資料館レクチャールーム

9:30 開場

10:00 園長挨拶

10:05 セッション①2日目「大型類人猿の社会性と母子関係」

野生チンパンジーの障害児

～集団内で観察されたケアの様子と、その報道内容から見る人間の常識～

総合地球環境学研究所 松本 卓也

10:40 セッション③「動物と自然災害」

10:40 口蹄疫、アフリカ豚コレラ、豚コレラおよび

高病原性鳥インフルエンザについて

宮崎大学 産業動物防疫リサーチセンター 末吉益雄

11:20 熊本地震からの復旧

熊本市動植物園 松本 充史

11:50 総括・閉会のあいさつ

13:30 エクスカーション